

2017年3月14日(火)

## 協和エクシオ、山梨県甲府市のメガソーラー発電施設が完成

～山梨県内で6カ所目となる、出力約1,140キロワットの太陽光発電施設～

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小園文典）では、環境事業の一環として、太陽光発電システムの設計から施工、運用システムの構築に至るまでの設備設置工事、さらには再生可能エネルギーの固定価格買取制度による売電を実施する発電事業を展開しておりますが、このたび、山梨県甲府市に県内で6カ所目となる出力約1,140kWのメガソーラー発電施設「千代田湖ソーラー発電所」が完成し、3月13日、地権者をはじめとする来賓、当社関係者、施工関係者など合わせて約30名が出席し、現地で開所式を執り行いました。

今回展開するメガソーラー発電事業は、当社が山梨県甲府市内に賃借した用地約1万7,000平方メートルの敷地内に4,320枚の太陽電池モジュールを設置し、出力約1,140kW、年間発電量で一般家庭の約370世帯に相当するメガソーラーによる発電事業を実施します。

当社は環境事業の一環として、メガソーラーをはじめとする太陽光発電設備の設計・施工を手掛けるとともに、発電事業にも注力しています。発電事業に関しては、2012年11月の当社「府中総合技術センター」（東京都府中市）での稼働開始から今回の「千代田湖ソーラー発電所」までを含めると、メガソーラー発電施設11カ所を含む全国15カ所で稼働することになります。また山梨県では、昨年8月に稼働を開始した韮崎市のメガソーラー発電施設「穂坂ソーラー発電所」に続く6カ所目のメガソーラー発電施設となります。

当社では、今後もメガソーラーをはじめとする発電事業を強化していくとともに、太陽光発電システムの設備設置工事に関しても、今回の施工実績も踏まえ、提案を強化していく方針です。

「千代田湖ソーラー発電所」の施設概要は以下の通りです。

### 《「千代田湖ソーラー発電所」施設概要》

施設名称：千代田湖ソーラー発電所

所在地：山梨県甲府市下帯那町大田和 他

施設規模：・設置用地面積 約17,000㎡

・太陽光発電設備

太陽光パネル出力 1144.8 kW

太陽光パネル枚数 4,320 枚

年間発電量（見込み） 約1,190,000 kWh/年

工事期間：自2016年6月30日 ～ 至2017年2月28日

運用期間：自2017年2月～ 至2037年2月

売電開始日：2017年2月27日

発電事業者：株式会社協和エクシオ

設計・施工：株式会社サンクレックス



「千代田湖ソーラー発電所」

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷 3 - 29 - 20 総務部 CSR・広報室

電話：03 - 5778 - 1075 (直) FAX：03-5778-1228

担当：望月 政広